

都心部における放置自転車等実態調査結果について

(1) 調査概要

- ア 調査日時：平日：平成18年5月25日(木)(天候：晴れ)
休日：平成18年7月30日(日)(天候：晴れ)
昼間：午後1時30分～3時
夜間：午後6時30分～8時
- イ 調査範囲：押小路通，先斗町通，綾小路通，両替町通の内側に囲まれた地域
(歴史的都心(御池通,河原町通,四条通,烏丸通に囲まれた地区)を含む)
- ウ 調査対象：自転車及び原動機付自転車等
- エ 調査方法：調査日時時点における道路上の放置自転車及び放置原動機付自転車等の台数及び放置箇所の分布調査

(2) 調査結果

ア 放置台数

調査区分	対象	調査範囲		うち歴史的都心	
		平日	休日	平日	休日
昼間	自転車	3,784台	4,756台	1,994台	2,750台
	原付等	545台	397台	349台	177台
夜間	自転車	6,091台	5,824台	3,012台	2,836台
	原付等	862台	616台	399台	318台

イ 放置分布

次項を参照

(3) 調査結果の分析

ア 平日

- 放置台数は，昼間に比べ夜間は約5割増加している。
- 放置箇所は，昼間・夜間とも大きくは変化しない。
- 地下鉄や阪急の駅周辺のほか，幹線道路から離れた商店等が少ない公園周辺に多くの放置自転車等が見られる。

イ 休日

- 放置台数は，昼間に比べ夜間は約2割増加している。
- 放置箇所は，昼間・夜間とも大きくは変化しない。

- 地下鉄や阪急の駅周辺のほか、幹線道路から離れた商店等が少ない公園周辺に多くの放置自転車等が見られる。
- 放置台数（昼間）については、平日に比べ休日は約2割増加している。
- 放置台数（夜間）については、平日に比べ休日は約1割減少している。

これらのことから、都心部においては、自転車の利用ニーズが高いことが再確認されるとともに、特に放置自転車等が集中している箇所での自転車等駐車場設置等の対策が必要と考えられる。

都心部における放置自転車等の状況

5月25日(木) 午後1時30分～3時

寺町臨時自転車駐車場

- 凡例
- 特に放置自転車等が多い箇所(概ね100台以上)
 - 放置自転車等が多い箇所(概ね50台以上)
 - 公共自転車等駐車場
 - 調査範囲
 - 歴史的都心



御池通

三栄通

角丸通

河原町通

四栄通

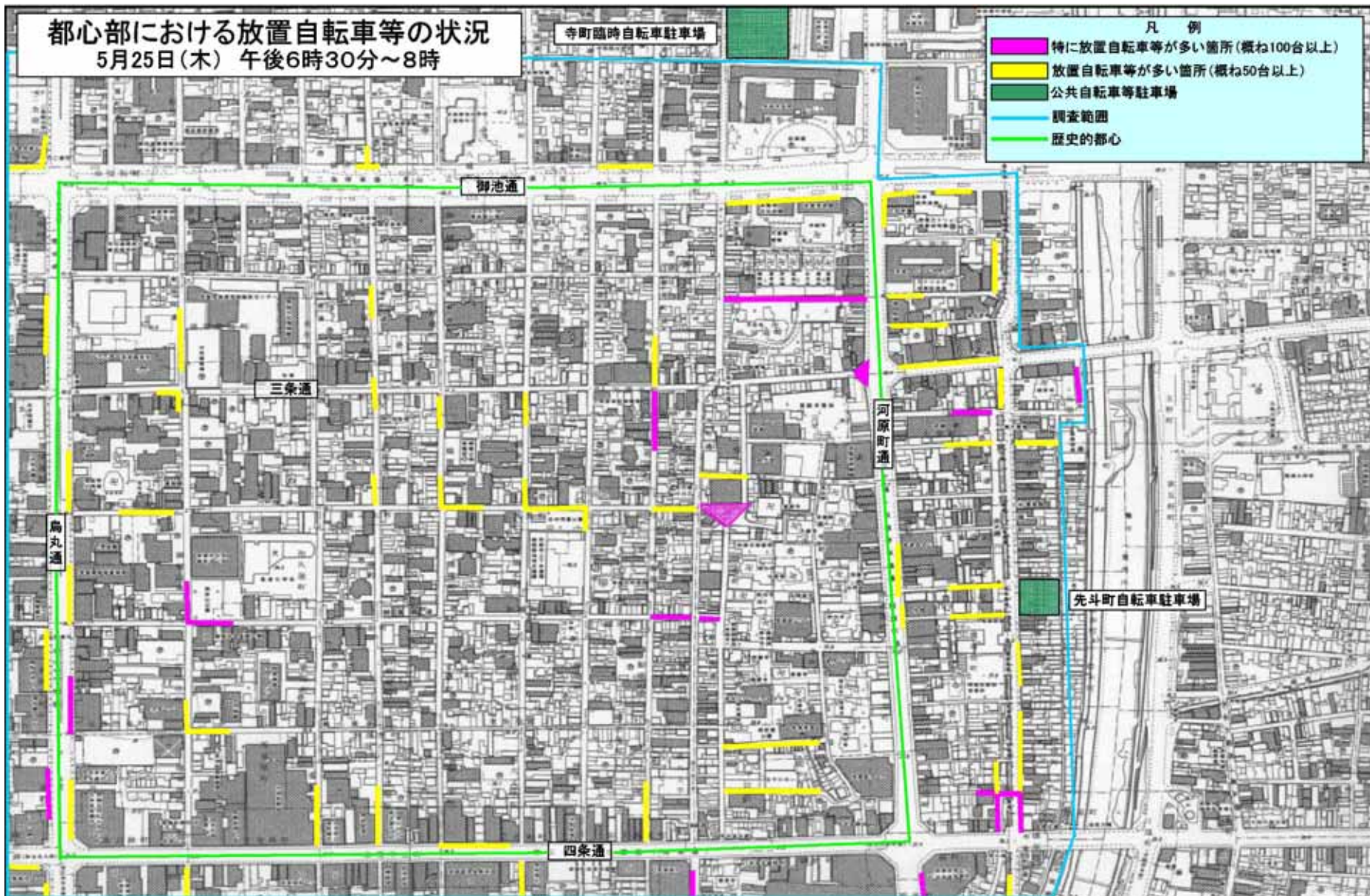
先斗町自転車駐車場

都心部における放置自転車等の状況

5月25日(木) 午後6時30分～8時

寺町臨時自転車駐車場

- 凡 例
- 特に放置自転車等が多い箇所(概ね100台以上)
 - 放置自転車等が多い箇所(概ね50台以上)
 - 公共自転車等駐車場
 - 調査範囲
 - 歴史的都心



御池通

三條通

烏丸通

河原町通

四條通

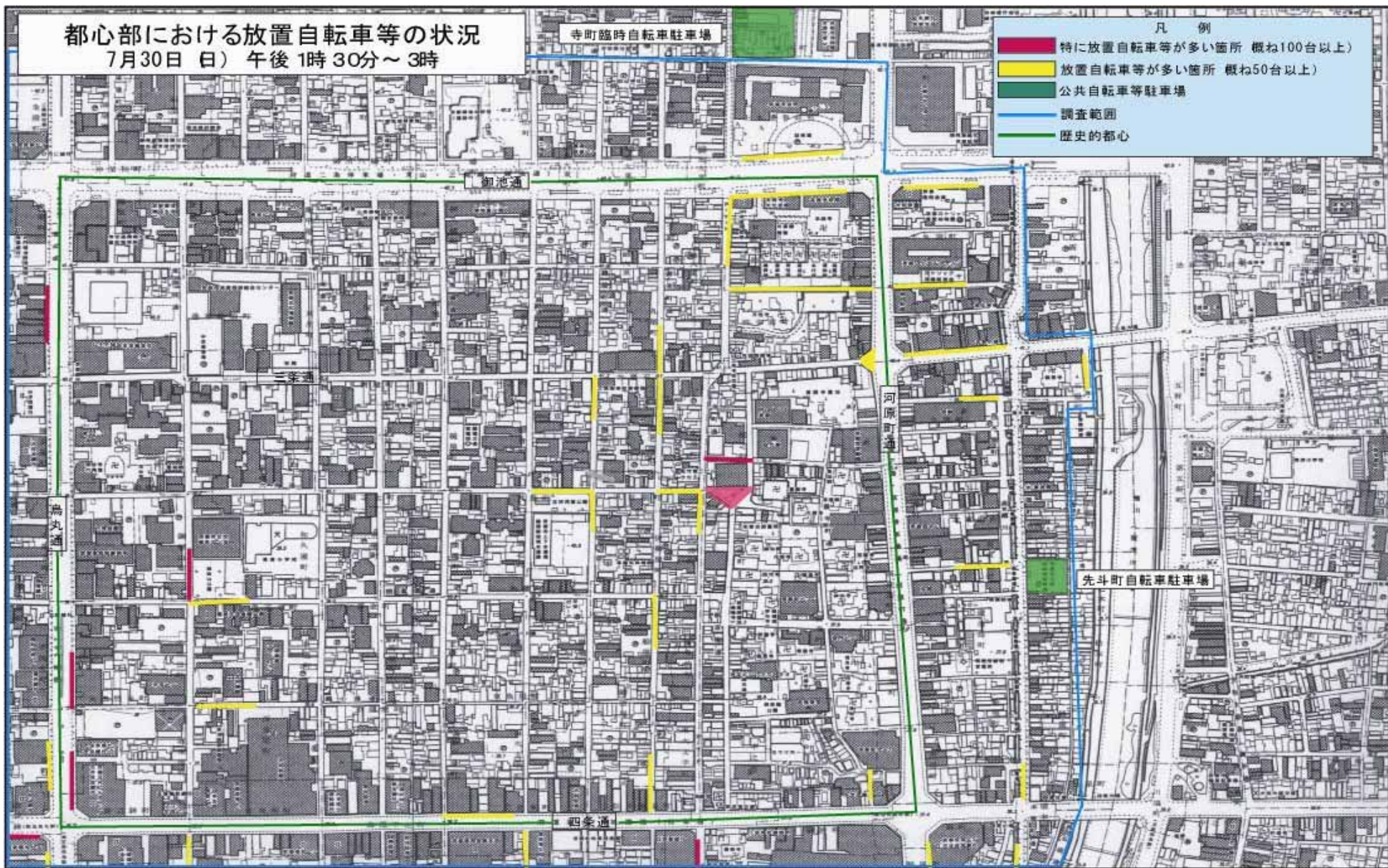
先斗町自転車駐車場

都心部における放置自転車等の状況

7月30日(日) 午後1時30分～3時

寺町臨時自転車駐車場

- 凡 例
- 特に放置自転車等が多い箇所 (概ね100台以上)
 - 放置自転車等が多い箇所 (概ね50台以上)
 - 公共自転車等駐車場
 - 調査範囲
 - 歴史的都心



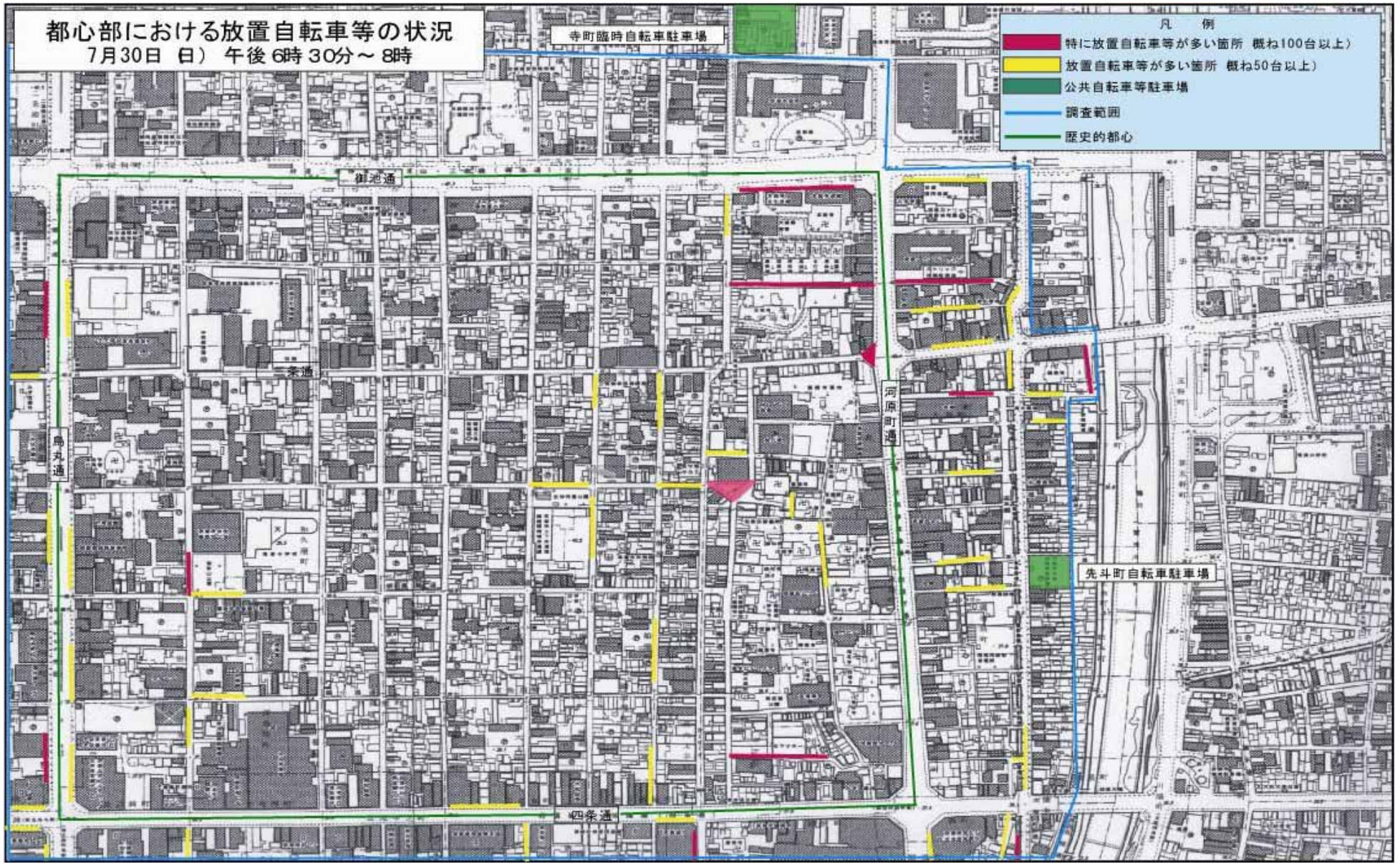
先斗町自転車駐車場

四条通

都心部における放置自転車等の状況
7月30日(日) 午後6時30分～8時

寺町臨時自転車駐車場

- 凡例
- 特に放置自転車等が多い箇所 (概ね100台以上)
 - 放置自転車等が多い箇所 (概ね50台以上)
 - 公共自転車等駐車場
 - 調査範囲
 - 歴史的都心



先斗町自転車駐車場

御池通

茶室

鳥丸通

河原町通

四条通